

8月23日(木)、秋田市の秋田キャッスルホテルにおいて、官公需受注に関連する組合を対象とした官公需受注対策懇談会を開催しました。

懇談会では、本会から昨年度の懇談会で出された官公需関連の要望について経過等の説明を行ったほか、秋田県出納局総務事務センター田村巖主幹や秋田県建設部建設政策課佐藤崇主査から、秋田県の平成23年度の官公需発注と入札の状況や官公需関連施策等について説明が行われました。

また、意見交換では、組合代表者等から組合の現状や要望等について意見が出されました。

本懇談会で出された要望等については、今後、本会が実施する組合への支援事業や秋田県知事との懇談会等への要望として反映させていくことにしております。



【懇談会の様子】

～主な意見・要望等～

【建設業】① 建設業者は低価格入札等により厳しい経営が続いている。今後、県の工事発注においては、中央地区の建設業者が受注機会を得られるよう特段の配慮をお願いしたい。

② 地域の建設業者が適正利潤を確保し、経営が維持していけるような発注をお願いしたい。

【管工事業】① 県や市町村の入札については、下請け業者や民間工事の実績でも入札に参加できるよう、条件を緩和して欲しい。また、由利本荘市の上下水道のメンテナンス業務について、メーカーと地元業者が一緒に受注できるように対応をお願いしたい。

② 当組合は官公需適格組合に認定されており、上下水道やメーター検針等水道局関連の業務を秋田市と随意契約している。業務で正職員を雇用しており、単年度契約では人件費の維持不安が大きいため、契約年数を4～5年に延長してもらいたい。

【電気工事業】① 電気工事業は民間工事がかつての半分近くまで減少している。地元業者育成の観点からも、下請け業者でも利益が出るように、分離・分割発注と適正価格での発注をお願いしたい。

【砂利採取業】① 県産材の活用において、例えば地元で出荷する生コンの原料もまた地元で適正価格で調達していただくよう、対応をお願いしたい。

【印刷業】① 最低制限価格制度を導入していただいたお蔭で、一部で低入札が改善された。今後、国民文化祭等の開催時に地元の企業が受注できるよう発注をお願いしたい。また、業者登録時に登録した内容を違反調査や入札条件の確認に活用してもらいたい。

【石油】① 今回、官公需適格組合の活用について市町村にも周知されたことは前進であり、今後各市町村にも働きかけを行うこととしている。また、県内各地域振興局とも随意契約できるように本庁から働きかけてもらいたい。

【運送】① 工事落札業者から運送・運搬業務を受注する場合でもダンプやクレーンの価格が抑えられることがないような適正な積算単価を設定して欲しい。また、官公庁の引越業務についても、最低制限価格制度を導入してもらいたい。

② 運送関係の官公需発注は大がかりな仕事が多くて、これまで大手が受注し、中小企業が下請けすることが多かったが、今後、県内業者も受注できるような発注方法をとってもらえるため、当組合も受注できるよう力をつけていきたい。

③ 当組合では運送業のほか、建設関係の業務に対応出来る組合員もいる。統廃合による廃校舎のメンテナンスのような仕事があれば是非受注したいので、情報提供をお願いしたい。

【自動車整備】① 営林署の車検について、これまで地域ごとに営林署と契約していたものが全県一区での発注となり、各地域に営業所をもっている比較的規模の大きいディーラー等でなければ受注できないようになってしまっている。地元中小企業に対して受注機会が得られるよう配慮をお願いしたい。

【新聞配達】① 過去に低価格入札を経験したことがあり、最低制限価格制度の必要性を感じている。県の広報誌等の全戸配布業務のために配達員を多数雇用しているが、適正な労務費単価で積算していただきたい。

【サービス】① GISのソフトを導入しており、国から地図をデータ化する業務を受注し、保守・管理を行っている。他にも農道や水路等、地図をデータ化し、更新、維持管理をしている実績があるので、同様の役務があれば是非、受注したい。